



応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

令和 7 年 10 月 1 日 発

あい風通信

66 号

(学びのスタンプ通算 73)

「さらなる発展を目指して」

いしかり市民カレッジ運営委員長 山田 治己



いしかり市民カレッジは今年で 17 年目を迎えています。この間、多くの市民や札幌など近隣の方々が歴史や地場産業、政治経済等多彩な講座を受講され、令和 6 年度までに延べ 2 万 3 千人以上が受講されています。学びを通して「人づくり・地域づくり」を目指す市民カレッジは、まさしく生涯学習を提案しています。

現在、令和 8 年度に向けての主催講座・まちの先生企画講座の検討をしていますが、「さらなる発展を目指して」多くのカレッジ生、一般の方々一人ひとりに、豊かな学びの場を提供し、ともに学びともにたくましく生きる場としての講座を心がけております。

受講者の高齢化、固定化等いくつかの課題もありますが、だれでも、いつでも学ぶことができるという目的達成のために今年も努めております。学びを通じて市民の生きがいを高めるというカレッジの理念を継承し、次の大きな節目である 20 周年に向けて歩んでいきます。

これからの講座のご案内



主催講座

講座 12 「AI って何だろう？ どう役に立つの？」

第 1 回 「AI って何だろう」

講師 朝倉 恵 さくらインターネット、さくらインターネット研究所研究員

日時 12 月 9 日（火）10:30~12:00

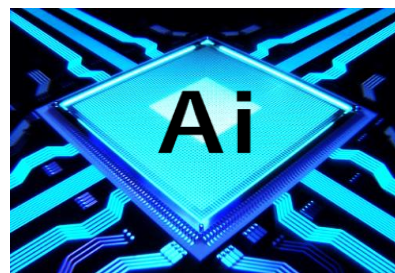
第 2 回 「自治体における AI の導入と活用について」

講師 菅原 太樹 石狩市総務部 DX 推進課 課長

日時 12 月 16 日（火）10:30~12:00

場所 いずれも 石狩市花川北コミュニティセンター

◇「AI」や「生成 AI」という言葉は耳にしますが、よく分からないのが実情です。本講座では「AI」がどのようなものか、何ができるのか、どう使うのかなどについて学びます。「AI」を使った演示や市役所での活用例などについても説明していただきます。



まちの先生企画講座

講座 4 「石狩市の花・木・鳥」

講師 白畠 徹 日本自然保護協会公認自然観察指導員

第 1 回 「石狩市の花「ハマナス」ってどんな花？」

日時 11 月 6 日（木）10:30~12:00

第 2 回 「石狩市の木はどうして「カシワ」なの？」

日時 11 月 12 日（水）10:30~12:00

第 3 回 「石狩市の鳥「カモメ」って種類があるのかな？」

日時 11 月 19 日（水）10:30~12:00

場所 いずれも 石狩市民図書館視聴覚室

◇石狩市が定めている市の花「ハマナス」、市の木「カシワ」、市の鳥「カモメ」について日本自然保護協会公認自然観察指導員の視点でそれぞれについて詳しく解説します。石狩の自然の素晴らしさと希少性を知って、石狩に誇りを持つ機会になれば幸いです。石狩市の花木鳥をすらすらいえるようにしましょう。



藤女子大学生さんの新たな支援活動 (FWU-ICCプロジェクトⅡ)

令和5年度～6年度にかけて、3名の藤女子大生(荒川、高橋、茂手木さん)といしかり市民カレッジの間でFWU-ICCプロジェクトを立ち上げ、藤女子大側は、石狩市民カレッジへの支援をテーマ(社会貢献)とするゼミナールとして取り組みました。内容は、スタッフへのインタビュー、市民カレッジの講座への参加、スタッフ募集ポスターの作成、藤花祭や北海道PMセミナー2024での活動発表、市民カレッジFacebookの立ち上げとスタッフインタビュー記事の投稿など、市民カレッジとしては大変参考になる有難いプロジェクトでした。

令和7年度になり、プロジェクトメンバーからの勧誘で市民カレッジとの連携に興味を持つ3年生4名(根上、河野、嶋崎、滝川さん)とコネクションができ、FWU-ICCプロジェクトⅡと名付けたプロジェクトを立ち上げるようになりました。プロジェクトは前年と違い、ゼミナールとしての活動ではありませんが、4人はすでに主催講座1回とまちの先生企画講座1回を受講してくれています。さらに、プロジェクトのInstagramを立ち上げ、受講した講座の紹介記事が3回投稿されています。10月には、藤花祭で活動発表の予定です。また市民カレッジでは、年明け時期に、プロジェクトの1年間の活動総括をまちの先生企画講座で発表することを勧めています。今後も両方で相談しながら、プロジェクトに積極的に取り組んでいきたいと考えています。



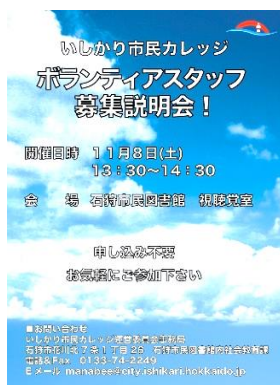
カレッジ夏季交流会 心地よいシャワーをあびて!

恒例のカレッジ夏季交流会を8月6日(水)17:30からサスイシリの杜で行いました。夕方からの雨に中止も検討しましたが慈雨となることを信じて決行。参加者15名。佐々木教育長にも参加いただき、和気藹々楽しい一時でした。

山田運営委員長の発声でスタート。普段と異なる雰囲気での語らいは、次年度へ向けて挑戦している「みんなで創る」講座企画への意欲を高める有意義なひと時となりました。スタッフが奏でるオカリナに誘われて太陽が覗き、西空が輝く時間帯もあり安堵しました。



ボランティアスタッフ募集説明会



“一緒に活動しましょう”

市民カレッジを持続発展させるためには市民のボランティアスタッフの役割が非常に重要です。皆さん一人ひとりの力が必要なのです!!

以下のように募集説明会を開催しますのでお気軽にご参加ください。

日時 11月8日(土) 13:30~14:30
場所 石狩市民図書館 視聴覚室



修了証授与式 3月実施

9月に予定していた修了証授与式は、申請書提出者が少ないことと後期の講座数も少ないため3月にまとめて行うことにしました。

カレッジ生の皆様にはお手元の「学びの記録」手帳を確認のうえ巻末の申請書を事務局に提出してくださるようお願いいたします。

市民カレッジデータ (9月15日現在)

- 登録者~117人
- 連携団体~104団体
- ロゴ製作者

丸山絵里子さん



受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいたご意見・ご感想の一部を要約して紹介しています。

主催講座 7「太平洋戦争、日本降伏を巡る米ソの暗闘」

「戦後 80 年を機会に、このような講座を企画・実施された市民カレッジに敬意を表したいと思います。ソ連に焦点を当てた森山先生の今回のお話は大変興味深かった」「終戦に向けて、対戦国である米英ソの熾烈な駆け引きがよくわかりました。日本の組織機能不全のことも初めて知り、大変有意義なお話でした」「本当に受講してよかった。このような形での説明は聞きたかったが、このような場面に会えないできた。資料を熟読し理解を深めたいと考えました」



主催講座 8「石狩市都市計画マスタープランとスマートシティ構想」

「ほぼ住んでいる石狩市の都市計画を知る機会にはなかったのですが、今日は有意義な講座でした。花川地区を散歩したり、車で通るたび袋小路になっていたり、街の作りが意図的に計画的にされていることを感じていました」「更に発展するには中央バスなどのみの輸送体制では、札幌圏への通勤に時間がかかり、学生も不便を感じているので、軌道系の誘致を検討して下さい」「歴史のある都市計画を知りました。やはり交通の不備を語らざるを得ないと思いました」



主催講座 9「空知の北海道遺産を訪ねる」

「初参加です。老後(現在)の生き方の選択肢の一つとして前向きに考えてみたいと思います。耳で学ぶのではなく、目で学ぶ楽しさを知りました」「“百聞は一見に如かず”の言葉通りを実感した空知の見学旅行でした。企画、スタッフの皆様に感謝！このように学び、良い時間を持てることを幸せに思っています。充実した一日でした」「普段何気ない風景の中に今回北海幹線用水路を見学出来、非常に感激を受けました。まだまだたくさんの用水路があると思いますが、今後は気をつけて他の用水路も見てみたいと思います」



主催講座 10「北海道の宇宙産業とその未来」

「宇宙産業の現場をととても興味深く見学しました。有意義な一日でした」「衛星ロケットエンジン開発の職員の生き生きとした取り組みに感心しました」「北海道の宇宙技術レベルの高さを知り、感動しました」「参加者の皆さんが実に真剣に聞き入って居られました。楽しい興味深い～、素晴らしい講座でした」「北海道の宇宙産業の素晴らしさを知り、心豊かな明るい気持ちになりました。ワクワクする講座内容でした」「久しくなかった感動でした。内容組立も、話法も良く洗練されています」



主催講座 11「石狩湾新港 30 年の歩みと今後の展望」

「石狩湾新港の歩みとともに、石狩の市民になったものとして大変興味深く勉強させていただきました。経済の厳しさ、ご苦労もこれからの希望も含めて有難うございました」「ほとんど聞いたことがない話が聞けたので良かったです。北海道の拠点として今後も発展性が見込まれる港だということがわかりました。貴重な資料もいただけて感謝いたします」「石狩湾新港 30 年の歩みと今後の展望、田岡克介(会長)講師の実に詳しい説明、資料等大変良かったです」「新港、石狩を語れるのは田岡氏以外いないと・・・充実した時間に感謝!!」



まちの先生企画講座 4「役に立つ風呂敷応用術」

「大変楽しく、知らないことを多く学びました。風呂敷 1 枚を使う日本人の心の奥深さ、礼儀、マナー、知恵を考えさせられました」「風呂敷はなんて便利なんでしょう！結び方一つで何通りにも変身。頭の体操と共に、帰ってから練習します」「楽しかったです。普段から使おうと思いました」「面白かったです。旅行に行くのに、今度使ってみようと思います」「3 回共楽しい講座でした。これから生活に使っていきたいです」



ひろば

ISHIKARI
CITIZEN'S
COLLEGE

チョコっと
いしかり学

《33》

石狩浜のイソスミレ

いしかりはまのいそすみれ

石狩ファイル 0035-01 (2005/2/5)
発行 石狩市教育委員会

イソスミレ、別名セナミスミレは、日本海の冷たい風や厳冬に耐えながらも春早々に花をたくさんつけ、目覚めたばかりの昆虫を呼び寄せます。風になびく花びらは、より一層の自然を感じさせ、見る人の心を和ませてくれます。葉は分厚く光沢があり、高さ5～10cm、多年草、花びらは20～30mm、距（花冠やがくの一部が管状に突き出した部分）の長さは3～5mmでドーム型です。春、わずかな時期に点々とした株ごとに美しい紫色の花を咲かせるイソスミレは、やがて花がしおれて実を結びますが、再び特別な花（閉鎖花）もつくり、また実を結びます。そして周りの昆虫、特にアリたちの助けを受け、子孫を増やしていくのです。

札幌市の植物のうち、スミレ科スミレ属の仲間は18種以上確認されています。特に日本を代表するオオタチツボスミレやミヤマスミレなどは、全国の野山に分布し、早春に多く見られる花ですが、石狩浜で春一番に花を咲かせるイソスミレは、今では希少な植物として注目され、また観察できる場所も限られる大変貴重な植物とされています。

セナミスミレという別名は、新潟県北部の村上市瀬波海岸に多くみられた所から、つけられました。群生地は、現在日本海沿岸に限られています。遠方より、鳥取県東部の砂丘、石川県、新潟県北部、小樽市や石狩市まで確認され、北限は石狩浜となっていますが、最近では、厚田村聚富海岸にも生育しているとの情報があります。また、以前は、太平洋岸にも生育していたと言われています。離れた位置にある海岸に生育するイソスミレは、どのようにして群生地を広げてきたのかわかりませんが、それを想像しながら花を見るのも楽しいものです。石狩浜海浜植物保護センターでは、温室で海浜植物の苗を育て、海浜植物園を設けるとともに生育繁殖に関する研究を行っています。イソスミレも研究対象であり、関係者の粘り強い努力によって繁殖が図られることが期待されます。（若松 隆）



編集後記 いしかり市民カレッジは、今年で開校17年目。スタッフもそれだけ年齢を重ねてきています。まだまだ頑張るぞと、気負ってはいますが、前ほど機敏に動けなくなっているのも事実です。そこで数年前からスタッフ募集活動を強化して、すこしずつ新しいメンバーが加入しているのは頼もしい限りです。ぜひこの流れを押し進めていきたいものだと切実に願っています。受講者のみなさまも、そのような事情をお汲み取りいただき、周りの方に市民カレッジスタッフへの参加をお勧めいただければ、大変ありがたいです。（J.I.）

■発行 いしかり市民カレッジ運営委員会
編集担当：鈴木、石井、門間、徳田、西、森

■お問合せ 社会教育課（石狩市民図書館内）
石狩市花川北7条1丁目26 TEL & FAX: 0133-74-249
ホームページ [いしかり市民カレッジ](#) [検索](#)